

未亡人シリーズ
ファイナル
前編





これまでの経緯

川上悦子は未亡人だったが今は亡き
息子の友人だったマモルに迫られ
肉体関係になってしまう、以来親子
ほどの歳の差があるにも関わらず
二人はまるで恋人同士のように
会うたびに体を重ね情交を繰り返し
てきたのだった。しかしその関係は
社会通念上許されるものではなく
二人の関係にも終わりが来ようと
しているのであった！





この影響は日本にも例外なく及び、私たちの住むこの街にも緊急事態宣言が發布されたのです。



※あくまでもこの世界での出来事です。

あ、それで
この間の…

スマホでの
やり取りの
話だけど…

僕たちの
今の関係に
ついてとかさ…

ええ…そうね、
実は今日は

その事で話を
したくて
来てもらったのよ

私たちは親子ほど
の歳の差があつた
にも関わらず

男女の関係になつて
しまい、それ以来会う
たびに情交を重ねる
間柄になっていました

女を知らなかった
この子に、セックス
を一から教え込んだ
のは私です。

私たちのこの関係、そろそろ終わりにした方がいいと思うの

実はね、近所でも私たちの事、噂になっているみたいなのよ

この関係が社会通念上、世間では許されるものではないことは

私だけではなく

あ！
ピリッ
さっきの外でコソコソ話していた人たち、あれが…

終わりが…まあそうだよね…

マモルにもわかっていたようでした

私がもう少し若くてあなたがもう少し…

15年ぐらい？歳をとっていてもいたらね…

私、あなたと再婚しちゃってたかもね

再婚……！

おばさん

すっ

舌を絡め合い唾液を
交換し合う男女が
性交時にするような
淫らなキスが

今の私たちの
間では常態化
していました。



年甲斐もなく
親子ほども歳の離れた
子との情事に夢中
なる中年の女と



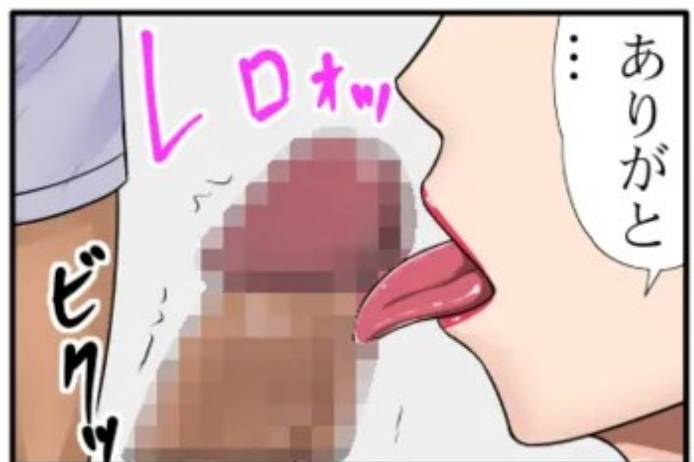
自分の母親ぐらいの
歳の女を恋愛対象に
してしまう男の子が

まだ外が明るいうちから
こんなことばかりしていた
のですから



あと
下着も

ここで最後まで
しちゃうのね？



マモルにはマナーとして
女性との行為の前には
清潔にしておくことを
教えていました



でも、マモル
のなら洗って
いないとしても



今ではもう
気になりません







もう今ではこの子の手に身を任せてしまえばどこまでも性の快楽と絶頂の

はぁ

波に飲み込まれて今までの自分ではなくなってしまうような好奇心と不安が入り混じったような予感がありました

はっ



だいぶ濡れてるね



マモルには今後私以外の女性とセックスすることを考えて行為の際は、基本的に避妊具を使うように教えていました...



あ... ドーム... ..



お互いに体が昂つて
いて、寝室に買い
置きのコ○ドーム
を取りに行くまで
なんて
待てませんでした



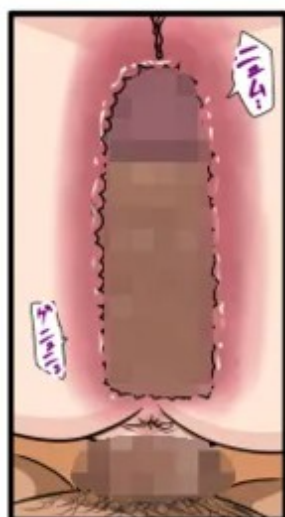
私の歳ではもう
、そう簡単には
妊娠しないはず…



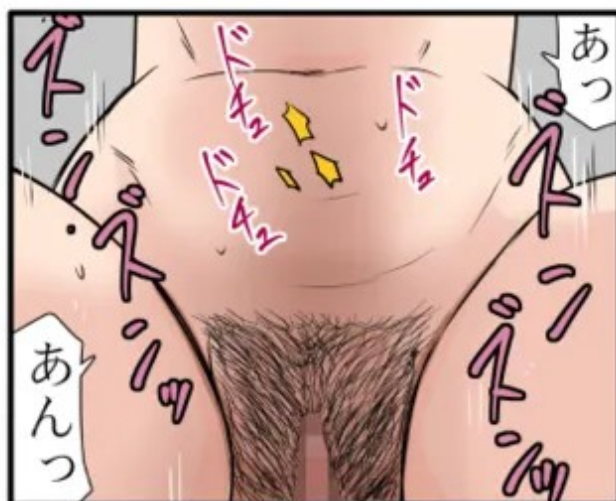
あ、挿入れるだけで
既に気持ちいい

ええ…

そうね、私も…
よ…



それにマモルの
赤ちゃんなら…なんて
頭の片隅で思っていた
りもしていました。







あ……!

な、中に……

ドクドク
グッグッ
グッグッ

快感に気をやってしまい
気が付いた時には
もう、私の子宮に向けて
放たれたマモルの精液は
膣内に満ちていて……





んむっ

オーガズムの余韻の
中で膣内に放出され
た精液の事をぼんや
りと考えていました。



はっ

はっ



もう
甘えんぼね

あんっ

おばさんっ



私の歳じゃ妊娠
なんてそう簡単
には、しないわよね



この日マモルは
泊まっていくこと
になりました。

後編に続きます。



マタニティヌード







お買い上げありがとうございます。

※当サークル作品のインターネット上での
無断配信は許可しておりません。
無断で英語や韓国語、中国語に翻訳を
禁じます。

Don't translate other people's work in
other countries without their permission!

連絡先：utagawayosiero@hotmail.co.jp

2021-6-11 utagawa yosiero